

黄熱病流行に伴うイエロー・カードの提示に関して

キューバ保健省は 2017 年 2 月 7 日、黄熱病の流行が報告されている地域、国からの渡航者に対して、キューバ入国時に黄熱病国際予防接種証明書の提示が必要であると保健省の HP に掲載しております。

<http://temas.sld.cu/vigilanciaensalud/2017/02/08/cuba-exige-la-vacunacion-contr-la-fiebre-amarilla-a-viajeros-procedentes-de-paises-en-riesgo/>

4 月 5 日、ホセ・マルティ国際空港検疫局に問い合わせたところ、現在ブラジルとアンゴラからの渡航者には黄熱病予防接種証明書の提示を求めているとの回答がありました。

在留邦人の皆様におかれましては、現在のところ当国からブラジルへ入国に際しては黄熱ワクチン接種を推奨されておりますが、イエローカードの提示は要求されておられません。一方、ブラジルから当国へ戻る際にはイエローカードの提示が必要となりますので、ご注意ください。（アンゴラへの入国の際にはイエローカードの提示が必要です）